

未来の街最優秀賞



スーパーロボット メカイグルが言葉を通訳してくれる街
浮舟 杏太さん(3年生)

構図が素晴らしい!配色も見事です。「何を描こうか」と考えてから、きっと何度も描くものの配置や構図を考え直したと思います。工夫を凝らした画面から、努力がうかがえます。黄色のスポットライトの効果が、画面全体を引き締めています。



コメント
マンガ家
里中 満智子

未就学児部門 最優秀賞



かえると友達になれる街
新本 瑛真さん(5才)

これで未就学?と驚いてしまいました。絵のうまさは天性のものですが、何より感心したのは画面の隅々まで「これを描きたい!!」という意欲に満ち溢れていることでした。思いつきだけではここまで描けません。描き上げた努力が凄いです。



コメント
マンガ家
里中 満智子

Golden Palette賞

ゴールデンパレット



がっこうがおしろになっちゃった!!
松岡 咲良さん(1年生)



すきなものがいっぱい。
岩本 葵さん(2年生)



未来の街
寺田 大志さん(3年生)



人も動物も仲良く暮らせる未来の街
谷 和真さん(4年生)



ユニコーンによって世界中どこまでも
秋吉 夢果さん(5年生)



Welcome!! みんな友達♡ 平和な街♡
福地 結衣さん(6年生)

大阪府知事賞



宇宙の虹色街
橋本 菜さん(6年生)

大阪市長賞



花の街・大阪
白川 陽渚さん(3年生)

おおさかだいすき ~みんなであちゅうりょう~
中山 愛結さん(1年生)



未来の町は、みんながよく、楽しいこといっぱい!!
北本 雪姫さん(4年生)

第16回 未来の街を描こう!! 絵画コンクール

テーマ みんなが友だちになれる未来の街って?

主催 大阪広域生コンクリート協同組合 産経新聞社

未来の街を描こう!!絵画コンクールとは・・・

わたしたちの街はさまざまな人々の「夢」「創造」「想い」を経て発展を遂げました。街のさらなる発展を願い、これからの時代を担う子どもたちが未来の街を「夢」「創造」「想い」など自由な発想で考え発表の出来る機会を創出するために大阪広域生コンクリート協同組合、産経新聞社の共催で行う絵画コンクールです。
今回の応募総数は、5,181点。10月6日(木)に審査会が行われ、厳正な審査の結果各賞を決定しました。
11月20日(日)プリーゼプラザ小ホールにて表彰式が行われました。受賞作品28点は、表彰式当日から11月27日(日)まで、プリーゼプリーゼ6階に展示されています。

応募総数 5,181点



審査員特別賞



きのまち
川口 奈緒さん(1年生)



うちゅうからの新しいまち
鈴木 海夏さん(2年生)



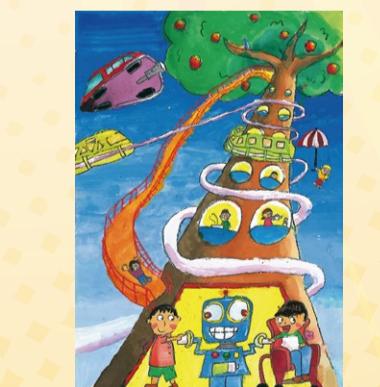
VRの世界
三好 蒼真さん(3年生)



小物タウンへようこそ!!
中藤 悠麻さん(5年生)



大きな木の家
小林 蒼一郎さん(3年生)



未来のツリーハウス
長谷川 充希さん(6年生)

Silver Palette賞

シルバーパレット



りゅうが友だちのねがいをかなえる街。
西川 慎太郎さん(2年生)



みんながってみんないい♡
原口 心織さん(2年生)



虹の街
西村 悠良さん(3年生)



ふしぎなゆうえんち
アシュリマン 紅楽々さん(3年生)



図書館とお菓子の街
濱野 咲良さん(6年生)



クレイジーな街並
大西 里朋さん(5年生)

大阪広域生コンクリート協同組合賞



未来都市
井上 璃桜さん(3年生)



みんながたのしくらせるうちゅうのまち
永藪 花帆さん(1年生)



続く
中富 なす名さん(6年生)



毎日お祭り!!みんなあつまれ!未来の大阪
笹田 奈乃絆さん(3年生)

団体賞

大阪市立高倉小学校
神戸市立本山第一小学校

未就学児部門 団体賞

アトリエビーまん
はばたき保育園
絵画造形教室アトリエブルーミュージ

審査員講評



マンガ家
里中 満智子

頭に浮かんだイメージを絵に描くには、ただ単に手を動かすだけでは「あれ?思ったのと違う」という絵になりがちです。どんなものをどう配置しておけば、絵の意味が伝わりやすくなるか?どんな色にすれば画面がまとまるか?など、いろいろと何度も考えをまとめ直してから描いた絵は、「思いつきだけで描いた絵」より、もっともっと強く見る人の心に訴えます。街づくりもそれと同じでしょう。「こんな暮らしが出来ればいいな」という思いつきを実現するには、何をどうすればいいのか?それを考えるのが大人への第一歩です。今回はその第一歩を感じる作品が多くて、とても嬉しく頼もしく感じました。みなさんは絵を描くことで知らず知らずにより良い未来を築く人として第一歩を踏み出しているのです。夢を忘れない大人になって下さい。期待しています。



キッズゲルニカ関西 代表
阿部 寿文

今年はどんな絵が集まるのだろうかと心配していました。コロナや最近の世界情勢がみんなにどんな影響を与えているのだろうか?でも審査会が開かれるとそんな心配はふっとびました。特に多くの票を集めたゴールデンパレット賞の作品をはじめ、想像力と心を込めたきめ細やかな描写は、ただ技術やうまさを超えた説得力がありました。もちろんそれが技術につながっています。あなたたちにとって未来とは?共感、共生、持続可能な未来、そして多様性を大切にする心はあなたたちの中にあるんだ!それはわたしたち大人を安心させ幸せにしてくれるあなたたちからの贈り物のように思えます。たくさんの方から描かれたみなさんの絵は、時間と空間の広がりの中でたくさんの方の夢をふくらませています。伝統と未来、動物や自然との共存、やさしい羊の夢で生きる街、楽しいといばいのフンドゥーなど、たくさんの方のメッセージがありました。ありがとうございました。未来からの贈り物です。



大阪広域生コンクリート協同組合 理事長
木村 貴洋

今回受賞されました幼稚園・小学生の皆さん、誠におめでとうございます。今年の絵画コンクールのテーマは「みんなが友だちになれる未来の街って?」とさせていただきます。今年も新型コロナウイルスの影響は残っていましたが、昨年と同様にコンクールの開催を決定いたしました。応募点数は昨年より1000点ほど減って、5181点となりましたが、内容的には年々向上してきていると感じております。今年のテーマは、「みんなが友だちになれる未来の街って?」とした関係で、人を描いた作品が多いのが今年の特徴となりました。また、作成に時間をたっぷりかけたと思われる緻密な作品も数多く見受けられました。このコンクールは、今年で第16回目の開催となりますが、今後も社会貢献活動の一環として、児童絵画コンクールを継続してまいりますと考えておりますので、楽しみにしておいてください。



産経新聞 大阪本社 編集委員
萩原 靖史

みんなが友だちになれる未来。海の向こうの戦争が暗い影を落とす今ですが、皆さんの絵はどんな世界へ連れて行ってくれるのでしょうか、ワクワクしながらタイトルと作品を見比べての選考会でした。仲良くなるには言葉の壁を越えること。翻訳ロボットのメカイグルや「みんななかよしじゃんか!」にはそんな思いが読み取れます。手をつなぎ地球を抱きしめる作品、これはストレートですね。トモダチ道路で人や動物、魚から果物、お化けまで集う街にさえぎるものはありません。天空の祭りなどエンタメ要素もいっぱい。ユニコーン宇宙船都市、安心安全の守護神ドラゴン都市、カニ型海底都市...とこれならみんな笑顔です。未来の移住先である星の都市計画も説得力がありました。弾むような色づかいと細部へのこだわりが生き生きとした作品に。どんな未来も主役は人。友だち100人が何百回にもできる幸せな未来を楽しませていただきました。

※敬称略